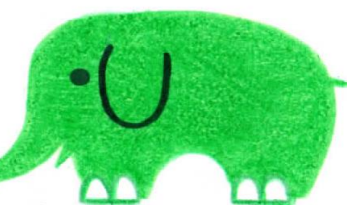


ぱおぱお ニュース



< 病 気 の 豆 知 識 >



今月は…『 予防接種 』です

私たちは日常生活の中で、さまざまな細菌やウイルスと共存しているため、それぞれに対する抵抗力がないと病気(感染症)にかかってしまいます。

お母さんが臍帯を通じて赤ちゃんにプレゼントした免疫(移行抗体)は、生後数ヶ月で自然と失われていくため、その後は赤ちゃん自身で免疫をつくる必要が生じてきます。

その手助けとしてワクチンを接種し免疫(病気に対する抵抗力)をつくることにより、発病を予防したり症状を軽くしたりできるのが予防接種です！

< 同時接種のすすめ >

一度に注射を何本もしたら痛くてかわいそう…

一度に色々打ったら体の副反応も強くなりそう… など、心配ですよね。

でも考え方にもよりますが、何度も病院へ来て毎回泣いて痛い思いをするよりは、泣いているうちにまとめて打ってしまう方が、病院嫌いになりにくいのではないかと思います。

また、副反応のリスクは別々に接種しても、同時に接種しても同じです。

同時接種したせいで強くなったり、特別な副反応が現れることはありません。

予防接種は必要な免疫を早くつけて、子どもを守ることが一番の目的です。

風邪をひいて受けられなかったりと、接種予定が遅れていくことも考えると、同時接種はおすすめです。



1才のお誕生日を迎えたら…

MR(麻疹・風疹)と水痘(みずぼうそう)、おたふく(任意)が受けられますよ。免疫力のプレゼントですね！

もちろん同時接種も可能です。ぜひ忘れずに接種しましょう！



< 感 染 症 情 報 >



先月の
子ども診療所
3/1~3/15

子ども診療所では…

- ・胃腸炎は2月より減少傾向になりますがまだ多くいらっしゃいます。
- ・コロナは毎週1人は出ています。
- ・花粉症の患者も多いです。

病児保育室ぱおぱおでは…

- ・予約が混み合いキャンセル待ちもありました。
- ・3月に入ると、胃腸炎は引き続き目立ちます。鼻水と咳があり、発熱の続くお子さんもいらしていました。



進級、進学 おめでとうございます！！



2024年度より子ども診療所の所長となりました。新年度にあたりご挨拶申し上げます。
子ども診療所開設時から所長を務められた大久保先生から所長の任を引き継ぎ、
スタッフともども心新たに、地域の子どもたちとご家族の健やかな生活を支えていきたいと
思っています。

昨年度も様々な感染症が流行し、ばおばおでも多くのお子さんにご利用頂きました。
かぜの原因となるウイルスはたくさん種類がありますが、2歳までに一通り感染すると
言われています。

ある調査では、1歳児の1年間で平均20回の発熱があったそうです。月に2回はお熱で保育園を
お休みしないといけませんね。

4月から保育園デビューのお子さんたちは、しばらくは風邪の繰り返しになりますが、
一度かかったウイルスには感染しにくくなり、だんだん強くなっていくので負けずに
乗り越えましょう！

体調を崩してしまったときには、子ども診療所と病児保育室ばおばおがお手伝いします。
今年度もどうぞよろしく願います。

子ども診療所所長 奥野 理奈

新年度が始まり新しい環境で生活が始まると大人でも体調をくずしやすくなりますよね。
小さなお子さんならなおさらです。お預かりするお子さんが安心して過ごせるよう年齢や病状に
あわせ一人一人に寄り添った保育を日々努めてまいります。

慣れない環境へ預けるのは不安があるかと思いますがばおばおを利用して良かった安心して
利用できる場所だと保護者の方にも思っていただけよう

医師をはじめ、看護師、事務、保育士スタッフ一同取り取り組んでいきたいと思ひます。
どうぞ宜しくお願いいたします。

病児保育室保育士



保育室のご利用には 事前の登録が必要です！

ご登録は
お早めに♪

新規ご登録は随時行っております。まずはお気軽にお電話を♪

お問い合わせ 病児保育室ばおばお（月～金 8：30～17：30）

TEL 042-521-2777

